ソリス
バリスタ グラングストー
エスプレッソマシン

品番：SK1014

家庭用

取扱説明書

保証書付（裏表紙）

この度はソリス バリスタ グラングストー エスプレッソマシンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書（本書）をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

- 「安全上のご注意」をご使用前に必ずお読みください。
- 保証書は「お買上げ日、販売店名」などの記入をご確認の上、大切に保管してください。
- 本書は保管していただき、機器をお譲りになる際にはあわせてお渡しください。
- 本書は、ソリスジャパン株式会社ウェブサイトでもご覧になれます。
  http://www.solis.co.jp/

SINCE 1908

Solis

もくじ

安全上のご注意 2

各部の名称 4

最初にお使いになる前に 7

コーヒーを淹れる 9

湯を沸かす・飲みものを温める 14

お手入れをする 16

故障かな?と思ったら 20

仕様・アフターサービスについて 21

保証書・裏表紙

安全上のご注意

安全にご使用いただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

安全上のご注意は次のように区分しています。

⚠ 警告	誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 図記号の例

⃠ 記号は「してはいけないこと（禁止）」の内容をお知らせするものです。

❗ 記号は「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。

ご使用前

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使用はしない

感電・怪我・火傷の原因になります。

- 必ず交流100V で使用する
- 延長コードや電源タップを使用しない
- 本機は接地極付プラグを採用しているため、必ずアース付き壁面コンセントを使用する

幼児の手の届くところで使用しない、また幼児の手の届くところに保管しない

感電・怪我・火傷の原因になります。

子供や本機を安全に使用できない人が使う場合は、必ず以下のことを守る

誤った使いかたをすると、感電・怪我・火傷の原因になります。

- 監督や指導の下で使う
- 監督や指導の下であっても、おもちゃとして使わせない

⚠ 注意

使用前に機器・コード・プラグに異常がないか確認する

機器の破損、コードやプラグの破損、その他の異常が見られた場合には、感電・怪我・火傷の原因になりますので、使用を中止し、ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室にご連絡ください。ご自身での修理は絶対にお止めください。

電源プラグ／コンセント

⚠ 警告

以下の使いかたを守る

誤った使いかたをすると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 傷つけない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない
- 重いものをのせない、熱いものに近づけない、はさみ込まない
- 加工しない、束ねたまま使用しない
- 電源プラグをコンセントに差す前に、電源コードを完全に伸ばす
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しない
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜く
- 機器の使用中に電源プラグを抜かない

電源コードや電源プラグが異常に熱くなっている場合は、直ちに使用を中止する

直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室にご連絡ください。

定期的に清掃する

電源プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、定期的に乾いた布で拭いてください。

電源コードが破損した場合は

ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室にご連絡の上、修理をご依頼ください。

ご使用に際して

⚠ 警告

水などの液体に濡らさない
感電・ショート・故障の原因になります。
- 機器・電源コード・電源プラグを液体につけたり、液体をかけたりしない
- 液体がかかりやすいところやその近くに置かない

万一濡れた場合は、直ちに電源を切り、乾いたゴム手袋をはめて電源プラグを抜いてください。その後、ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室にご連絡ください。

濡れた手で使用しない
濡れた手で使用したり、電源プラグの抜き差しをしたりしないでください。
ショート・感電・故障の原因になります。

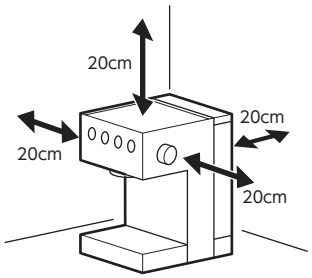
使用中および使用直後に、以下の箇所に絶対に触れない
火傷の原因になります。
- ポルタ フィルターホルダー
- フィルター
- スチーム管
- スチームノズル
- カップウォーマー

本機に一切の分解および改造をしない
火災・感電・故障の原因になります。

スパウトやスチームノズルから出る熱湯や蒸気に触れないよう注意する
火傷の原因になります。

⚠ 注意

以下の使いかたを守る
誤った使いかたをすると、故障や怪我の原因になります。
- 本機の上部・左右側面・背面に20cm以上の空間を取り、空気が循環できる環境で使用する



⚠ 注意

- 使用中は布などで覆わない
- フィルターを着脱するときは、熱くなっている部分は触らず、ハンドルを持って行う
- 使用中に本機を揺らしたり動かしたり持ち上げたりしない
- 使用中に本機の側を離れない
- 電源を入れる前に、必ずスチーム操作ノブがオフになっていることを確認する
- 0℃以下の場所で使用や保管をしない
- 給水タンクにMAX目盛り(1.7L)を超える水を入れない
- 給水タンクが空の状態で本機を使用しない
- 本機は家庭用の機器である。業務用として使用しない。

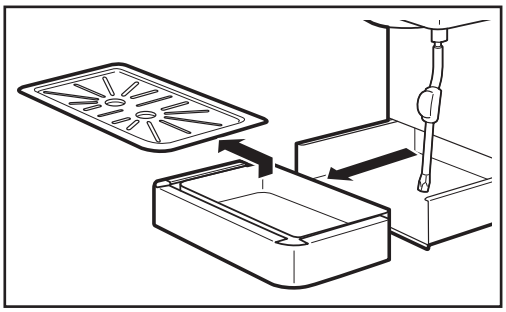
ご使用上の注意

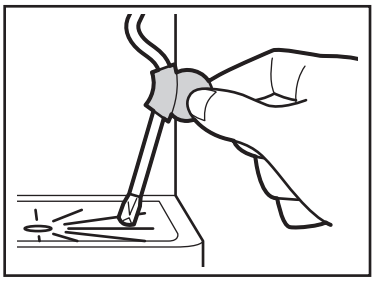
- 本機の異常や初期不良があった場合や、本機を落とした場合には、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室にご連絡ください。
- 屋外では使用しないでください。また、火、水、および熱源の近くを避け、平らな場所で使用してください。
- 電源コードをテーブルやカウンターから垂らしたままにしないでください。また、高温の本体表面に触れさせないでください。
- 本機を使わないときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機と付属品は、食器洗い機に対応していません。
- 本機の部品の着脱やお手入れは、本機が完全に冷めてから行ってください。
- 本機に油を差すことは不要です。
- 本機の部品や付属品は、同梱品および弊社が推奨するものを使用してください。それ以外を使用すると、機器の破損、火災、感電や怪我の原因になります。
- 蒸留水や炭酸水、ソーダなどの液体を、本機で使用しないでください。
- その他、不適切なご使用は本機の保証対象外となりますので、絶対にお止めください。

各部の名称

本体

カップウォーマー
スチーム操作ノブ(p.5)
ボタン部(p.5)
脱着式給水タンク(p.4)
抽出口
定格ラベル
ドリップグリッド
電源プラグ
①アース→②プラグの順にコンセントに接続する
アース
ドリップトレイ
取り外すときは
スチームノズル
スチーム管

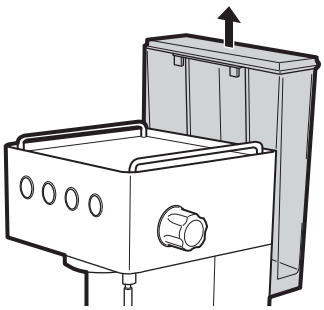




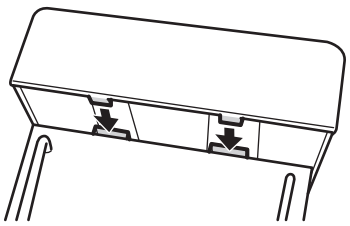
スチーム管断熱グリップを持って動かす

■ 給水タンク

取り外す

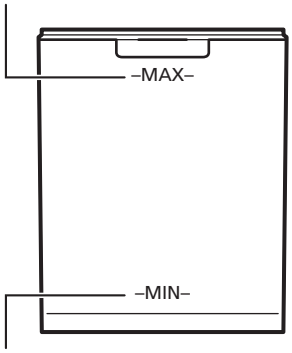


取り付ける



目盛り

MAX：1.7L　この目盛りを超えない



MIN：必ずこの目盛りまでは入れる

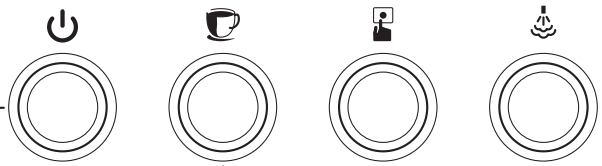
ボタン部

[手動コーヒー]ボタン

連続でコーヒーを抽出します(手動抽出モード)。
- 再度押すと、抽出は止まります。
- 約60秒後に、抽出は自動で止まります。

[スチーム]ボタン

押すと、スチームモードになります。
蒸気でミルクや飲み物を温めることができます。
- 再度押すと、スチームモードは終了します。



[電源]ボタン

電源を入／切します。

[自動コーヒー]ボタン

一定の時間コーヒーを抽出し、自動で止まります(自動抽出モード。初期設定：25秒)。
- 抽出を途中で止めるときは、再度押します。
- コーヒーを抽出する時間(自動抽出時間)は変更できます。

自動抽出時間を変更するときは

[自動コーヒー]ボタンを押し続け、希望の量のコーヒーを抽出したら押すのを止めます。そこまでの時間が新しい自動抽出時間になります。
- 10～60秒に設定できます。
- 25～30秒の設定をおすすめします。

ボタンの点灯・点滅は、本機の状態を示します。

○：点灯　●：消灯　○⇔●：点滅

本機の状態	[電源]ボタン	[自動コーヒー]ボタン	[手動コーヒー]ボタン	[スチーム]ボタン
余熱中	○	○⇔●	○⇔●	○
スタンバイ	○	○	○	○
自動抽出モード	○	○	●	●
手動抽出モード	○	●	○	●
給湯モード	○	○	○	●
スチームモード 余熱中	○	●	●	○⇔●
スチームモード スタンバイ	○	●	●	○
抽出不可* (スチーム後の過熱状態)	○	○⇔● (高速)	○⇔● (高速)	○

* 過熱状態のときは、本機が冷めるのを待ってください。

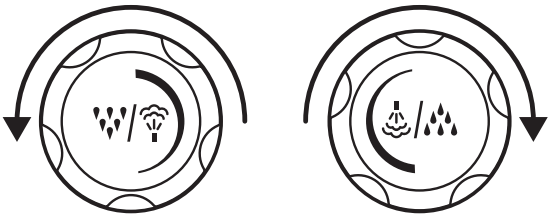
スチーム操作ノブ

オン

スチームモード スタンバイのとき反時計回り(左回り)いっぱいに回すと、バルブが全開になり、スチームがスチーム管から放出されます。給湯モードのときは熱湯が放出されます。

オフ

時計回り(右回り)いっぱいに回すと、バルブが閉まり、スチーム／給湯は止まります。

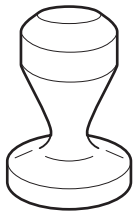


オン　　オフ

付属品

ポルタ フィルターホルダー

タンパー



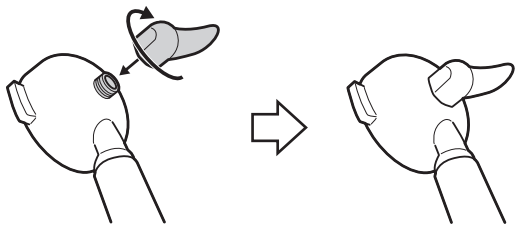
計量スプーン

スパウト

1杯用(シングルスパウト)
(1杯または小さなカップ用)

2杯用(ダブルスパウト)
(2杯または大きなカップ用)

ポルタ フィルターホルダーの底面に取り付ける

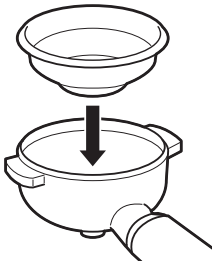


フィルター

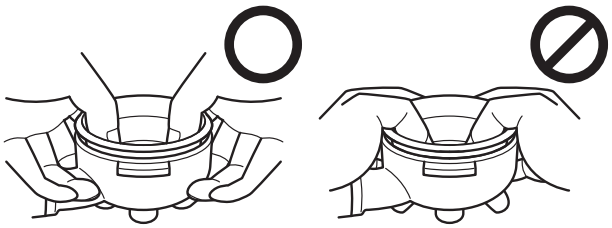
1杯用

2杯用　底が広い

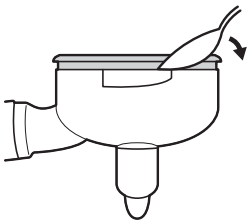
ポルタ フィルターホルダーに取り付ける



フィルターのふちに、手のひらや指を挟まないように注意してください

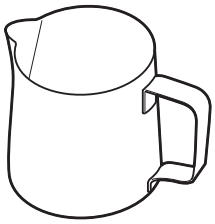


取り外す

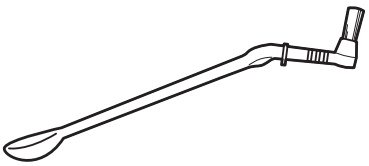


フィルターのふちにスプーンのような薄いものを差し込んで、てこのようにして持ち上げる

ミルクジャグ



クリーニングブラシ



その他

- **取扱説明書(本書)**

最初にお使いになる前に

●給水タンクと付属品を洗う　⇒p.7
●本体を拭く　⇒p.7
●本体内部を洗浄する　⇒p.7

給水タンクと付属品を洗う

食器用中性洗剤で洗い、水ですすいだあと乾いた布で水気を拭き取ります。

❶ 給水タンクを取り外して洗う

取り外しかた⇒p.4

・ふたを開けてタンクの内側も洗います。

❷ 次の付属品を洗う

・タンパー　・計量スプーン
・フィルター　・スパウト

本体を拭く

湿らせた柔らかい布で拭いたあと、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

❶ ドリップトレイとドリップグリッドを本体から取り外して拭く

取り外しかた⇒p.4

❷ 本体表面を拭く

❸ ドリップトレイを本体に戻し、ドリップグリッドを載せる

本体内部を洗浄する

本機を初めて使用する前に、本体内部の水の通り道を洗浄する必要があります。給水タンクに満杯(「MAX」目盛りまで)の水を汲み上げ、加熱しながら内部を通し、コーヒーの抽出口とスチーム管から排出することで洗浄できます。

❶ 給水タンクに「MAX」の目盛りまで水を入れ、本体に取り付ける

❷ シングルスパウト(1杯用)をポルタ フィルターホルダーに取り付ける

スパウトの取り付けかた⇒p.6

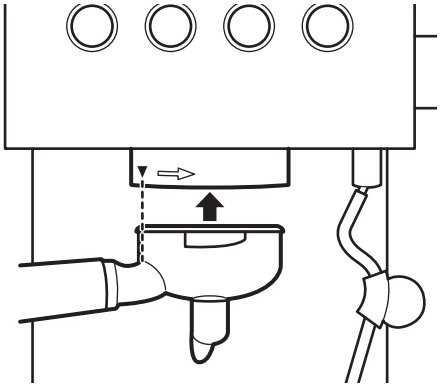
❸ 1杯用のフィルターをポルタ フィルターホルダーにセットする

フィルターの取り付けかた⇒p.6

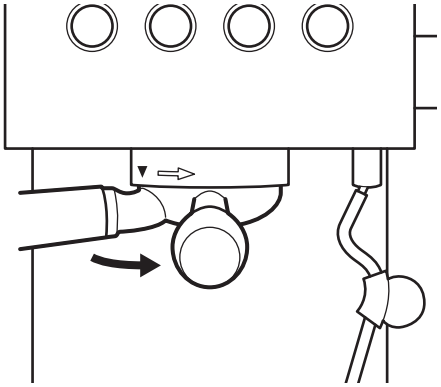
・内部洗浄ではコーヒー粉は入れません。

❹ ポルタ フィルターホルダーを挿入口に取り付ける

① ▼とハンドルの位置を合わせて、下から押し込みます。



② 矢印の方向に行き止まりまで回します。



❺ 300ml以上の口の大きな容器をセットする

・抽出口から出る湯を受けます。

❻ スチーム操作ノブがオフになっていることを確認する

❼ 電源プラグをコンセントにつなぐ

❽ [電源] ボタンを押す

・ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

スタンバイ⇒p.5

❾ [手動コーヒー] ボタンを押し、カップに湯を排出する

・約60秒後に自動で止まります。
・カップがいっぱいになったら湯を捨てて、セットし直します。
・途中で止めるときは、[手動コーヒー] ボタンを再度押します。

❿ [手動コーヒー] ボタンを再度押す

・ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

⓫ [自動コーヒー] ボタンを押し、カップに湯を排出する

・一定時間のあと、自動で止まります(初期設定：25秒)。
・途中で止めるときは、[自動コーヒー] ボタンを再度押します。

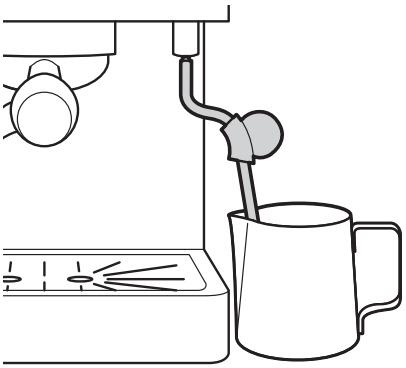
⓬ [スチーム] ボタンを押す

・[スチーム] ボタンが点灯するまでお待ちください。

スチームモード スタンバイ⇒p.5

⓭ スチームノズルの下にミルクジャグを置く

・排出されるスチームを受けます。



⓮ スチーム操作ノブをオンにする(バルブを全開にする)

・スチームが排出されます。

⓯ 約20秒間スチームを排出したら、スチーム操作ノブをオフにする(バルブを閉める)

・スチームの排出が止まります。

⓰ [スチーム] ボタンを押す

・スチームモードが終了します。

⓱ [自動コーヒー] ボタンを押して、カップに湯を排出する

・カップがいっぱいになったら湯を捨てて、セットし直します。

⓲ 給水タンクの水が無くなるまで、手順⓱を繰り返す

・給水タンクの水がなくなったら、洗浄は完了です。

⓳ [電源] ボタンを押して、電源を切る

⓴ ポルタ フィルターホルダーを取り外す

警告

内部洗浄の直後には、ポルタ フィルターホルダーは高温になっています。注意して取り外してください。

㉑ 電源プラグをコンセントから抜く

コーヒーを淹れる

●エスプレッソを淹れる　⇒p.9
●カプチーノやカフェラテを作る　⇒p.11
●コーヒーを淹れ終わったら　⇒p.13

エスプレッソを淹れる

フィルターにコーヒー粉を詰め、エスプレッソを抽出します。

❶ 給水タンクに新鮮な水を入れる

・前回の水が残っているときは完全に捨てて、新しい水を入れます。

❷ スパウトとフィルターをポルタ フィルターホルダーに取り付ける

スパウトの取り付けかた⇒p.6
フィルターの取り付けかた⇒p.6

・飲みたい量に応じて、スパウトとフィルターを選択します。

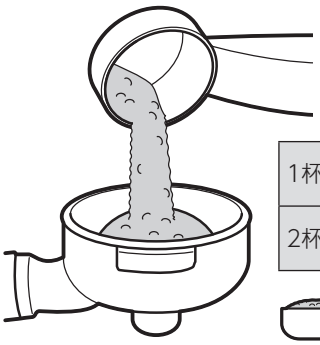
	フィルター(1杯用)	フィルター(2杯用)
シングルスパウト(1杯用)	小さなカップで1杯淹れる	大きなカップで1杯淹れる
ダブルスパウト(2杯用)		・小さなカップで同時に2杯淹れる ・口の広い大きなカップで1杯淹れる

❸ 使用前の準備をする

① p.7の手順❹～❾を行って、機器内部を洗浄し、最適な温度に温めます。
② 電源ボタンを押して、電源を切ります。
③ ポルタ フィルターホルダーを取り外します。

❹ フィルターを乾いた布で拭く

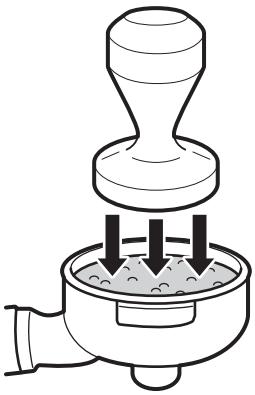
❺ フィルターにコーヒー粉を入れる



1杯分	計量スプーンに小山盛り1杯
2杯分	計量スプーンに小山盛り2杯弱

・コーヒー粉を入れたあと、ポルタ フィルターホルダーを台などで軽く叩いて、コーヒー粉を均等に広げます。

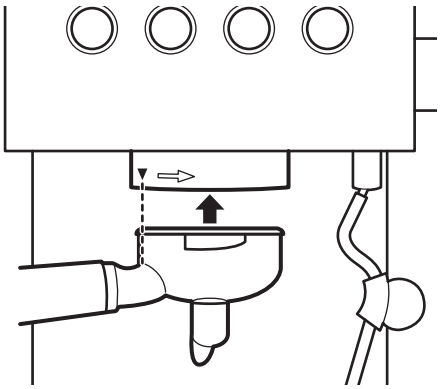
❻ タンパーで軽く押し詰める



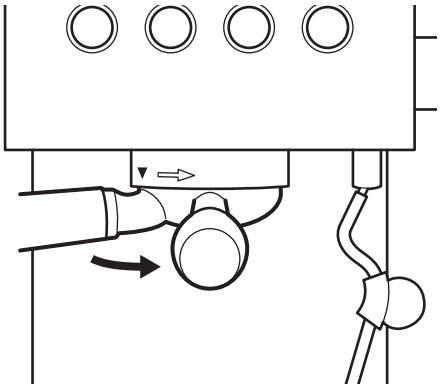
・押し詰めたあと、ポルタ フィルターホルダーのふちに付いたコーヒー粉を払ってください。ふちに異物が付着すると、ポルタ フィルターホルダーが完全に閉まらず、そこから湯が漏れることがあります。

❼ ポルタ フィルターホルダーを挿入口に取り付ける

① ▼とハンドルの位置を合わせて、下から押し込みます。

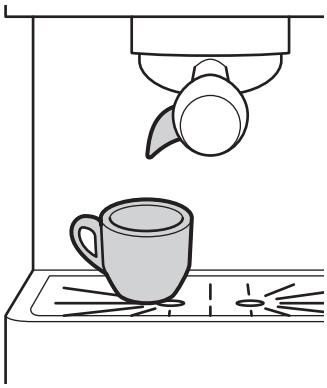


② 矢印の方向に行き止まりまで回します。

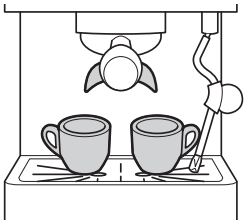


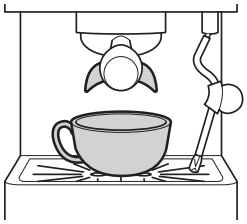
❽ カップをセットする

- 下記は小さなカップに1杯抽出する場合です。



- ダブルスパウト（2杯用）を使うときは小さなカップを2個、または口の広い大きなカップを中央にセットします。





❾ スチーム操作ノブがオフになっていることを確認する

❿ ［電源］ボタンを押す

- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

⓫ 設定した時間自動でコーヒーを抽出するときは：［自動コーヒー］ボタンを押す

- 抽出が始まります。
- 一定の時間がたつと、抽出は止まります（初期設定：25秒）。
- 抽出を途中で止めるときは、再度［自動コーヒー］ボタンを押します。

コーヒーの濃さや量を毎回決めて抽出するときは：
［手動コーヒー］ボタンを押す

- 抽出を止めるときは、再度［手動コーヒー］ボタンを押します。

警告
- 抽出中に本機の側を離れないでください。
- 使用中の本機の表面は高温です。火傷の原因になりますので、絶対に触れないでください。

注意
使用中は給水タンクの水がなくなっていないかに注意してください。

■ 続けて抽出するときは

ポルタ フィルターホルダーを取り外して使用済みのコーヒー粉を捨て、フィルターとポルタ フィルターホルダーを水洗いします。続いて、手順❹から手順⓫を繰り返します。

警告
使用中や使用直後のポルタ フィルターホルダー、フィルター、および湯を通したコーヒー粉は非常に高温です。火傷の原因になりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

■ カプチーノやカフェラテを作るときは

淹れたてのエスプレッソを使ってカプチーノやカフェラテを作るときは、p.11「カプチーノやカフェラテを作る」に進んでください。

■ コーヒーの抽出が終わったら

使用済みのコーヒー粉を捨てて清掃してください。

p.13「コーヒーを淹れ終わったら」

美味しいエスプレッソを淹れるヒント

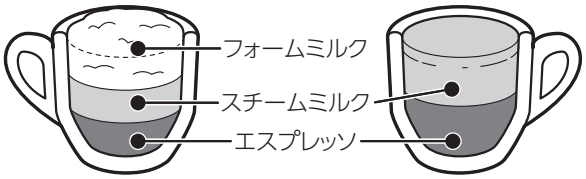
良いコーヒー豆を使用することはもちろんですが、「コーヒー粉の量」、「コーヒー豆の挽き加減」そして「コーヒー粉の詰め具合」がエスプレッソの味を左右します。

	コーヒーの味	
	薄い	濃い
コーヒー粉の量	少ない（約8g）	多い（約10g）
コーヒー豆の挽き加減	粗い	細かい
コーヒー粉の詰め具合	弱い	強い
抽出時間	長い	短い

クリーミーで褐色の「クレマ」という表面を覆う細かい泡ができるのが理想です。抽出不足のエスプレッソは色も味も薄く、白く薄いクレマになります。抽出し過ぎたコーヒーは非常に濃い色になり、クレマもありません。美味しいエスプレッソを淹れるには、上記の3つの要素のバランスが非常に大切です。

カプチーノやカフェラテを作る

冷たい牛乳に高温のスチームを送り込んで温め、クリーミーで温かい泡状のミルク（フォームミルク）や温かいミルク（スチームミルク）に変えます。これをエスプレッソに注いで、カプチーノやカフェラテを作ることができます。



カプチーノ　　カフェラテ

カプチーノの目安

コーヒー：フォームミルク：スチームミルク
⇒1：1：1

カフェラテの目安

コーヒー：スチームミルク ⇒1：1

❶ エスプレッソを大きめのカップ（200ml以上）に抽出する

エスプレッソを淹れる⇒p.9

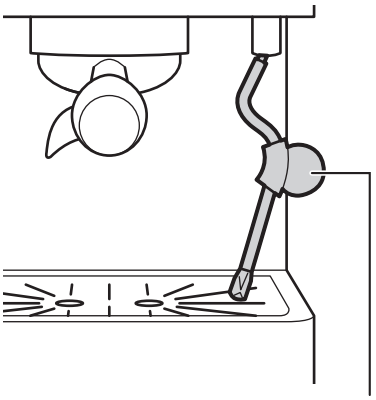
❷ ［スチーム］ボタンを押す

- ［スチーム］ボタンが点滅→点灯に変わるまでお待ちください。

❸ ミルクジャグに新鮮な冷たい牛乳を入れる

- 100mlが目安です。
- 冷たい牛乳はスチームすると分量が2倍になります。

❹ スチームノズルをドリップグリッドの上に移動する



スチーム管断熱グリップを持って動かす

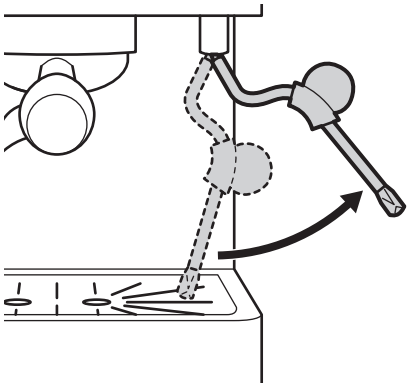
❺ スチーム操作ノブをオンにする（バルブを全開にする）

- ドリップグリッドにスチームが排出されます。これはスチームノズルを洗浄し、前回残った水を排出するためです。

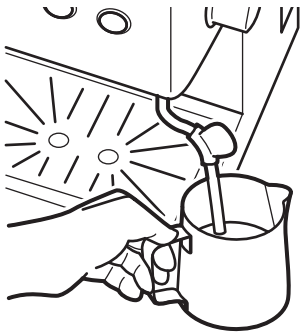
❻ 約10秒間スチームを排出したら、スチーム操作ノブをオフにする（バルブを閉める）

- スチームの排出が止まります。

❼ スチームノズルを上に動かす



❽ 次に下に動かして、ミルクジャグの牛乳にスチームノズルを約2cm浸す

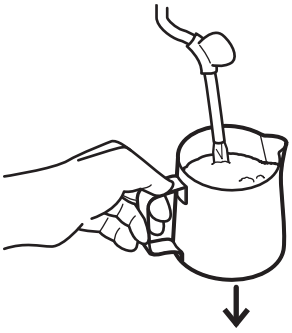


ミルクジャグを持ち上げてスチームノズルを浸す

■ カプチーノを作るときは（フォームミルクを作る）

❾ スチーム操作ノブをオンにする（バルブを全開にする）

- 牛乳の中にスチームが排出されます。
- ミルクジャグを下げて、スチームノズルの先端がミルクの表面にぎりぎり浸かる位置で静止します。



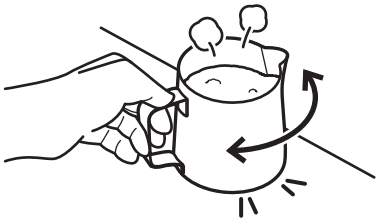
- 音が「ゴボゴボ」から「チリチリ」に変わったら、フォームミルクができている合図です。

❿ スチームノズルを牛乳の中に再度浸し、一定の横方向にスチームを対流させる

- 対流させることでスチームを全体に行き渡らせ、牛乳をさらに温めます。

⓫ 牛乳が温まったら（目安：約65度）、スチーム操作ノブをオフにする（バルブを閉める）

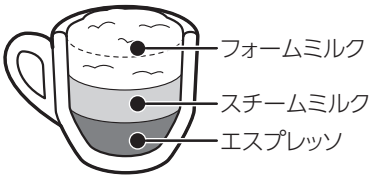
⓬ ミルクジャグを取り外し、調理台にゆっくり打ちつけ、残った気泡を逃がす



- ミルクジャグを静かに振って、フォームミルクとスチームミルクを均等にしてください。

⓭ 温められたミルクをエスプレッソに注ぐ

- 下側の泡の少ない部分（スチームミルク）→上側の泡の部分（フォームミルク）の順に注ぎます。
- スチームミルクとフォームミルクは1:1の割合が目安です。



⓮ スチーム管とスチームノズルを洗浄する

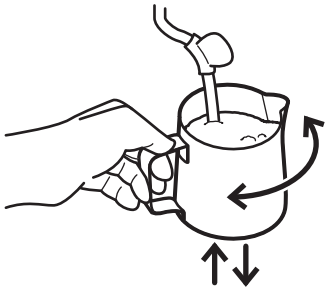
スチーム管・スチームノズルを洗浄する⇒p.16

- **スチーム管やスチームノズルに付いた牛乳は、時間がたつほど固まって落ちづらくなります。できるだけ早い洗浄をおすすめします。**

■ カフェラテを作るときは（スチームミルクを作る）

❾ スチーム操作ノブをオンにする（バルブを全開にする）

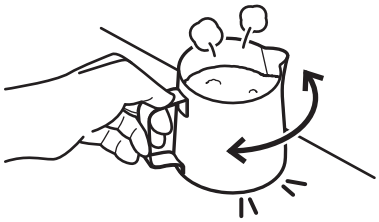
- 牛乳の中にスチームが排出されます。



- 軽く上下に動かしたり回転させたりすると、きれいでクリーミーなスチームミルクができます。

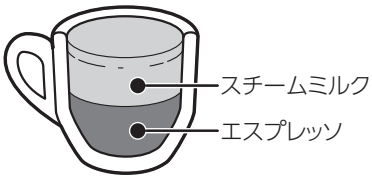
❿ 牛乳が十分にスチームされたら、スチーム操作ノブをオフにする（バルブを閉める）

⓫ ミルクジャグを取り外し、調理台にゆっくり打ちつけ、残った気泡を逃がす



- ミルクジャグを静かに振って、スチームミルクを均等にしてください。

⓬ スチームミルクをエスプレッソに注ぐ



⓭ スチーム管とスチームノズルを洗浄する

スチーム管・スチームノズルを洗浄する⇒p.16

- **スチーム管やスチームノズルに付いた牛乳は、時間がたつほど固まって落ちづらくなります。できるだけ早い洗浄をおすすめします。**

⚠警告 給湯中および給湯直後の本機、特にスチーム管は高温です。火傷の原因になりますので、絶対に触れないでください。

[自動コーヒー]ボタンと[手動コーヒー]ボタンが高速点滅していたら

スチーム機能の使用による過熱状態です。本機が冷めるまでお待ちください。

- 冷めたら、[自動コーヒー]ボタンと[手動コーヒー]ボタンが点灯に戻ります。
- 早く冷ましたいときは、コーヒー粉を入れずにポルタ フィルターホルダーに水を通してください。

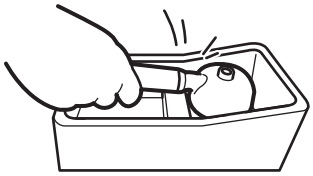
コーヒーを淹れ終わったら

❶ [電源]ボタンを押して、電源を切る

❷ 電源プラグをコンセントから抜く

❸ ポルタ フィルターホルダーを取り外し、使用済みのコーヒー粉を捨てる

- コーヒー粉が固まっている場合は、スプーン等ではがして捨てます。
- 別売品のノックボックスを使うと、簡単に捨てることができます。



- 使用済みのコーヒー粉は家庭ごみとして処分してください。排水管に流すと排水管が詰まる可能性がありますのでお止めください。

⚠警告 使用直後のポルタ フィルターホルダー、フィルター、さらに湯を通したコーヒー粉は非常に高温です。火傷の原因になりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

❹ 使用したポルタ フィルターホルダーや本機を清掃する

使うたびに行うお手入れ⇒p.16

省エネ機能

節電のため、本機は約15分以上操作をされないと、自動的に電源が切れます(自動シャットダウン)。再び操作を開始するときは、電源ボタンを押してください。

湯を沸かす・飲みものを温める

湯を沸かす

本機で湯を沸かしてスチーム管から給湯し、温かい飲み物などを作ることができます。

❶ **給水タンクに新鮮な水を入れる**

❷ **電源プラグをコンセントにつなぐ**

❸ **［電源］ボタンを押す**

- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

❹ **スチーム管の下に容器をセットする**

❺ **スチーム操作ノブをオンにする（バルブを全開にする）**

- 容器に湯が注がれます。
- 給湯を途中で止めるときは、スチーム操作ノブをオフにします（バルブを閉じます）。

- 給湯は約30秒後に自動で停止します。再度給湯するときは、スチーム操作ノブをオフにしてしばらくお待ちください。

警告 給湯中および給湯直後の本機、特にスチーム管は高温です。火傷の原因になりますので、絶対に触れないでください。

❻ **給湯が終わったら、［電源］ボタンを押して、電源を切る**

❼ **電源プラグをコンセントから抜く**

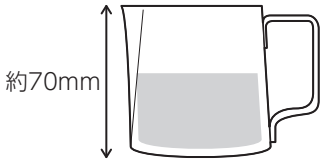
飲みものを温める

水やココアなどの飲み物に高温のスチームを送り込んで温めます。

❶ **給水タンクに新鮮な水を入れる**

❷ **飲み物をミルクジャグに移す**

- 容器の約半分まで飲み物を入れます。入れすぎると、スチームや湯が容器の外に飛び散るおそれがあります。
- 付属品のミルクジャグを使わないときは、ステンレス製の深さ約70mm（+/－5mm）程度の容器を推奨します。



❸ **電源プラグをコンセントにつなぐ**

❹ **［電源］ボタンを押す**

- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

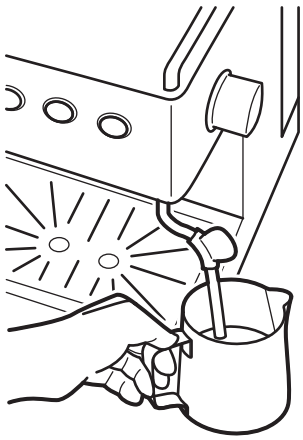
❺ **［スチーム］ボタンを押す**

- ［スチーム］ボタンが点滅→点灯に変わるまでお待ちください。

❻ **使用前にスチーム管を洗浄する**

- p.11の手順❹～❻を行って、スチーム管を洗浄します。

❼ **スチームノズルを下げて、ミルクジャグの飲み物に約2cm浸す**



ミルクジャグを持ち上げて
スチームノズルを浸す

❽ **スチーム操作ノブをオンにする(バルブを全開にする)**

・飲み物の中にスチームが排出されます。

❾ **飲み物が十分に温まったら、スチーム操作ノブをオフにする(バルブを閉じる)**

❿ **ミルクジャグを取り外す**

⓫ **スチーム管とスチームノズルを洗浄する**

スチーム管・スチームノズルを洗浄する⇒p.16

警告 使用中および使用直後の本機、特にスチーム管は高温です。火傷の原因になりますので、絶対に触れないでください。

お手入れをする

●使うたびに行うお手入れ　⇒p.16
●毎月のお手入れ　⇒p.17
●2〜3カ月に一度のお手入れ　⇒p.18
●本機を保管する　⇒p.19

警告 本体の以下の箇所や付属品は、使用直後には非常に高温です。必ず冷めてからお手入れを行ってください。不用意に触れると火傷の原因になります。

- ポルタ フィルターホルダー
- フィルター
- 抽出口
- スチーム管
- スチームノズル
- カップウォーマー

特に指示のないときは、お手入れの前に必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使うたびに行うお手入れ

コーヒー抽出やスチームを行ったあとは、本体や付属品の清掃を行ってください。

■ ポルタ フィルターホルダー・フィルターを洗浄する

ポルタ フィルターホルダーとフィルターは、別々に手洗いしたあと流水ですすぎ、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

■ 抽出口のお手入れ

本体の抽出口が使用後のコーヒー粉で汚れていると、ポルタ フィルターホルダーを隙間なく取り付けられることができません。ご使用後に抽出口が汚れていたら、柔らかい湿った布、またはクリーニングブラシで汚れを除去してください。

■ スチーム管・スチームノズルを洗浄する

牛乳や飲み物をスチームしたときは、必ずスチーム管とスチームノズルの洗浄を行ってください。

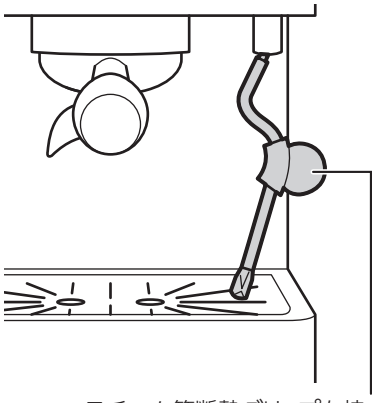
本機の電源が切れているときは：

以下の手順でスチーム機能を起動してください。

① 電源プラグをコンセントにつなぎ、[電源] ボタンを押す
- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

② [スチーム] ボタンを押す
- [スチーム] ボタンが点滅→点灯に変わるまでお待ちください。

❶ スチームノズルをドリップグリッドの上に移動する



スチーム管断熱グリップを持って動かす

❷ スチーム操作ノブをオンにする（バルブを全開にする）

- ドリップグリッドにスチームが排出され、スチーム管に付いた汚れを洗い流します。

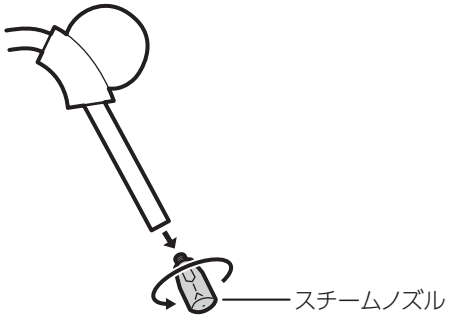
❸ 約10秒間スチームを排出したら、スチーム操作ノブをオフにする（バルブを閉じる）

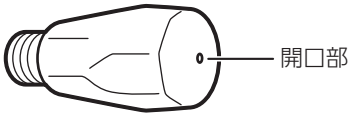
❹ [電源] ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 本機の温度が下がるまでお待ちください。

❺ スチームノズルをスチーム管から取り外し、食器用の中性洗剤で洗い、流水ですすぐ

・ノズルの開口部に汚れが詰まっているときは、針など細いとがったもので詰まった汚れを除去してください。それでも取れない場合は、お湯の入った容器にノズルを入れ、しばらく時間をおいて、再度針などで除去してください。





❻ 湿らせた柔らかい布でスチーム管全体を拭く

❼ スチーム管にスチームノズルを取り付ける

■ 本体表面・カップウォーマーを拭く

❶ 柔らかい湿った布で本体表面とカップウォーマーを拭く

❷ 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る

注意 研磨剤や強力な洗浄剤、粗いスポンジや固い布は使用しないでください。表面を傷つけるおそれがあります。

■ ドリップトレイ・ドリップグリッドを洗浄する

使用後に、取り外して水を捨て洗浄します。使用の途中でも、水が満杯になったときは水を捨て洗浄してください。

❶ ドリップグリッドとドリップトレイを本体から取り外し、水を捨てる

ドリップトレイを取り外す⇒p.4

❷ 別々に手洗いし、流水ですすぎ、乾いた柔らかい布で水気を拭き取る

❸ ドリップトレイを本体に戻し、ドリップグリッドを載せる

毎月のお手入れ

溜まったコーヒー粉の汚れを一月に一度清掃してください。

■ 抽出用部品内を洗浄する

空のフィルターとポルタ フィルターホルダーをセットして、コーヒーを抽出する手順で湯を抽出口に流し、部品内に残ったコーヒーの粉末を洗い流します。ポルタ フィルターホルダーの取り付けかたなど詳細は、p.7「本体内部を洗浄する」を参考にしてください。

❶ 給水タンクに水を入れ、本体に取り付ける

❷ スパウトとフィルターをポルタ フィルターホルダーに取り付ける

❸ ポルタ フィルターホルダーを抽出口に取り付ける

❹ 300ml以上の口の大きな容器をセットする

❺ スチーム操作ノブがオフになっていることを確認する

❻ 電源プラグをコンセントにつなぎ、[電源]ボタンを押す

・ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

❼ [自動コーヒー]ボタンを押して、抽出口から湯を排出させる

・約15分間湯を排出します(目安)。

■ 抽出口を洗浄する

月に1度、または短期間に大量のコーヒーを淹れた場合(約250杯以上)に、本体の抽出口に溜まるコーヒー粉などの汚れを除去します。ポルタ フィルターホルダーを取り付けずに抽出口から湯を排出し、クリーニングブラシで汚れを落とします。

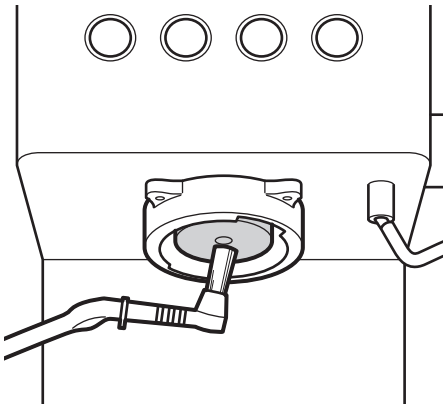
注意 湯が周囲に飛び散る可能性があります。周囲に雑巾などを敷いてから行ってください。

❶ **給水タンクに水を入れ、本体に取り付ける**

❷ **電源プラグをコンセントにつなぎ、[電源]ボタンを押す**

- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

❸ **[手動コーヒー]ボタンを押して、抽出口から湯を排出させながら、クリーニングブラシで抽出口を掃除します。**

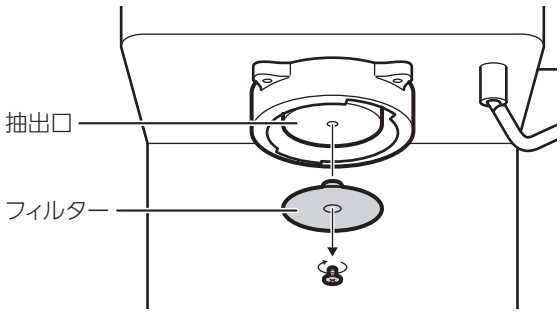


2〜3カ月に一度のお手入れ

長く使ううちに付着するコーヒーや石灰の汚れを、2〜3カ月に一度清掃してください。

■ 抽出口のフィルターを洗浄する

抽出口のフィルターを取り外して、食器用スポンジなどで洗浄し、流水ですすぎます。



■ 石灰分を除去する

本機を長期間使用すると、抽出口やスチームノズルなどに水に含まれる石灰分が付着し、動作性能やエスプレッソの品質と味のおいしさを低下させます。定期的な除去*を行ってください。

* 2〜3ヶ月に1回。
硬水を使用していると、比較的早く付着します。

❶ **市販の石灰洗浄剤から石灰分除去液を用意する**

- 除去液の作成方法は、製品の説明に従ってください。
- 石灰洗浄剤はクエン酸や酢で代用することもできます。水100に対し3の割合で使用してください。

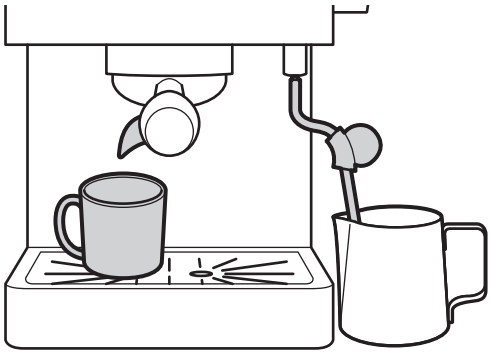
❷ **ポルタ フィルターホルダーにフィルターをセットし、空の状態で抽出口にセットする**

❸ **給水タンクに「MAX」まで石灰分除去液を入れ、本体に取り付ける**

❹ **電源プラグをコンセントにつなぎ、[電源]ボタンを押す**

- ボタン部が全て点灯するまでお待ちください。

❺ **スパウトの下に大き目の容器、スチーム管の下にミルクジャグをそれぞれセットする**



❻ **スチーム操作ノブがオフになっていることを確認する**

❼ **[手動コーヒー]ボタンを押して、約150mlの湯を排出する**

- 排出を止めるときは、再度[手動コーヒー]ボタンを押します。

❽ [スチーム] ボタンを押す

- [スチーム] ボタンが点滅→点灯に変わるまでお待ちください。

❾ スチーム操作ノブをオンにして、約2分間ミルクジャグにスチームを排出する

- 排出を止めるときは、スチーム操作ノブをオフにします(バルブを閉じます)。

❿ [スチーム] ボタンを押す

- スチームモードが終了します。

⓫ [電源] ボタンを押して電源を切り、約15分間そのまま置く

⓬ 再度電源を入れる

⓭ 石灰分除去溶液がなくなるまで手順❻～⓬を繰り返す

- 容器がいっぱいになったら湯を捨てて、セットし直します。

⓮ 給水タンクを取り外し、石灰分除去液を流水で洗い流す

⓯ 給水タンクに「MAX」の目盛りまで新しい水を入れ、本体に取り付ける

⓰ 水がほとんどなくなるまで手順❻～❿を繰り返す

- 本体内の石灰分除去液を洗い流します。

⓱ [電源] ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 給水タンク、ポルタ フィルターホルダー、フィルターは流水でよく洗浄します。

警告

- 電源コード、電源プラグ、または機器本体を、絶対に水などの液体に浸さないでください。感電・ショート・故障の原因になります。
- 石灰分除去中は、絶対に給水タンクを外したり空にしたりしないでください。故障や怪我の原因になります。

注意

- 機器表面に石灰分除去液が付着した場合は、直ちに拭き取ってください。薬品が機器の表面を損傷するおそれがあります。

本機を保管する

- ご使用のあと、スチーム操作ノブをオフにし、電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。
- 完全に冷めた状態で保管してください。
- 使用時の汚れは洗浄してから保管してください。また洗浄時の水気は残さないでください。
- 垂直に立てた状態で保管してください。お買い上げ時の梱包での保管をお勧めします。
- 本機の上に物を置かないでください。

故障かな?と思ったら

下記の対応で問題が解決しない場合は、ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談窓口にご連絡ください。

現象	考えられる原因	対応
電源が入らない	電源プラグが差し込まれていない、ゆるんでいる。	コンセントに確実に差し込む。
	温度センサーがショートしている。	ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談窓口に連絡する。
	本機の不良。	
ポルタ フィルターホルダーを抽出口にセットできない	抽出口やその周りが、コーヒー粉で汚れている。	抽出口が十分に冷めてから、抽出口とその周辺のコーヒー粉を掃除する。
抽出口から湯が出ない	給水タンクに水が入っていない。	給水タンクに水を入れる。
	ご使用の電圧・周波数が合っていない。	品名プレートの記載と合った電圧・周波数で使用する。
	本機の不良。	ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談窓口に連絡する。
スチーム管からスチームが出ない、または給湯されない	スチームノズルが詰まっている。	スチームノズルを清掃する。(⇒p.16)
	給水タンクに水が入っていない。	給水タンクに水を入れる。
	本機の不良。	ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談窓口に連絡する。
ポルタ フィルターホルダーからコーヒーがあふれる	コーヒー粉を入れすぎている。	正しい分量のコーヒー粉を入れ直す。(⇒p.9)
	抽出口にコーヒーの粉が付着している。	ポルタ フィルターホルダーを取り外し、抽出口とポルタ フィルターホルダーのふちを掃除する。(⇒p.16)
湯は出ているがコーヒーが抽出されない、または非常に時間がかかる	抽出口のフィルターが詰まっている。	フィルターを取り外し、清掃する。(⇒p.16)
	コーヒー粉が細かすぎて、フィルターに詰まった。	より粗く挽いた粉を使う。
本体の下から水が漏れる	ドリップトレイが満杯になり、水があふれた。	ドリップトレイの水を捨てて洗浄する。(⇒p.17)
	本機の不良。	ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談窓口に連絡する。
機器から異音がする	初めて使用するときは、水を汲みだすときに少し大きな音がする場合がある。	異常ではない。
	本機の不良。	ソリスリペアセンターまたはソリスお客様相談室に連絡する。

(次ページに続きます)

現象	考えられる原因	対応
フォームミルクが作られない	スチームモードがスタンバイ状態になっていない。	[スチーム] ボタンが点灯するまで待つ。
	ミルクの容器が大きすぎる、または形状が適切でない。	付属品のミルクジャグやフォームミルク専用のピッチャーを使う。深めで口径が狭い容器が適切である。
	低脂肪乳・無脂肪乳を使っている。	成分無調整牛乳を使う。

仕様・アフターサービスについて

仕様

品名	ソリス バリスタ　グラングストー エスプレッソマシン
品番	SK1014
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1050W
定格時間	1分
サイズ	25.0 x 32.5 x 28.0cm
質量	約6.4kg
給水タンク容量	1.7L
気圧	15気圧
電源コードの長さ	約115cm
生産国	中国

製品の仕様は予告なしに変更になる場合があります。

修理についてのご質問

ソリスリペアセンター

電話　　：049-281-2712

Fax　　：049-281-1974

受付時間：9：30 ～ 17：00（平日のみ）

〒350-0269　埼玉県坂戸市にっさい花みず木5-7-3

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるとき

本機に異常が発生したときは、直ちにご使用を中止して、p.20「故障かな？と思ったら」をご確認の上、対応をお試しください。それでも正常な状態に回復しないときは、お買上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中の場合

お買上げの販売店へ保証書を添えて、本機をご持参ください。

保証期間を過ぎている場合

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

当該製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。

ソリスお客様相談窓口

電話　　：03-6420-3053

Fax　　：03-6420-0866

受付時間：9：30 ～ 17：30（平日のみ）

ソリスジャパン株式会社

〒153-0064　東京都目黒区下目黒2-18-3 目黒第一花谷ビル501

ソリスバリスタ グラングストー エスプレッソマシン保証書

本書は明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。（無料修理規定に該当する商品のみ）

品番：SK1014	
保証期間：お買い上げ年月日より1年間	
保証対象：本体	
お買い上げ日：　　年　　月　　日	
お客様	ご芳名　様
	ご住所（〒　　）
	お電話
販売店	住所
	店名
	電話

（無料修理規定）

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、商品にこの保証書を添えて、お買上げの販売店にお渡し下さい。
2. 保証期間内でも、次の場合には原則として有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
   （ホ）本書のご提示がない場合
   （ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （ト）本書は日本国内においてのみ有効です。
   （チ）本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
   （リ）この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。（無料修理規程に該当する商品のみ）
   従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上の販売店、またはソリスジャパン株式会社にお問い合わせ下さい。
   （ヌ）補修用性能部品の保有期間については製造打ち切り後5年です。

ソリスジャパン株式会社

〒153-0064　東京都目黒区下目黒2-18-3 目黒第一花谷ビル501

www.solis.co.jp

202207